

《人生に挑戦する時に現れる4つの自滅タイプ》 相關図

	本音 楽観主義者	本音 悲観主義者
建前 楽観主義者	① 快樂追求型・自滅タイプ (ブランド志向型)	② 恐怖政治型・自滅タイプ (独裁者志向型)
建前 悲観主義者	③ 自己満足型・自滅タイプ (無関心志向型)	④ 自殺願望型・自滅タイプ (悲劇の王・女王志向型)

人生で大切な挑戦（就職活動、等）に取り組む時、上記のような性格が現われ自滅する。一人の人間でも、上記の各性格を併せ持ち、異なった場面で現れる場合もあるが、困難な挑戦に直面する時、上記のどれかが毎回、同じ様に同じ人間に繰り返し顔を出す場合が多い。

①快樂追求型＝目標達成を自らの欲で滅ぼすパターン。ストレスも、飲む食べるショッピングする、等…で解消する傾向。ショッピングも企業家になると、土地、ビル、工場、人材、等で、単位も軽く何億、何十億、何百億になる。自分も幸せになりたいし、他も幸せにたく、英雄色を好む様に、自らの快適範囲をどんどん拡大し、それなりの成功を収めるが、成功の直前または直後に自分の欲で自滅を招く。リーダーやメンバーから見ると、初期は一緒に居て楽しいが、「これで良いのだろうか？」と段々と不安になる。リーダーに直言しないと共に自滅してしまう。

②恐怖政治型＝目標達成を怒りの爆発で滅ぼすタイプ。ストレスを、暴言を吐く暴力を振るう、等…で解消する傾向。自らの怒りを押さえた時は成功するが、通常、成功直前に他者不信、他責の怒りが爆発し、暴言と暴力が出て外部、特に内部から反発を喰らい、クーデターが起こり、成功を手中に収める前に自滅する。リーダーやメンバーから見ると、いつ矛先が自分に向かうかわからない決して気を許せない、孤立するタイプ。

③自己満足型＝過去からの延長で慎重に小さく目標を立て、決して大きく望まない。ストレスは自分の小さな殻に閉じこもって解消する。冒険・挑戦を嫌い、狭い快適範囲・ぬるま湯の中で安住する。夢があってもチャレンジしないで、「自分は現状で充分満足…」と、それ以上の挑戦しない。リーダーやメンバーから見ると、怠け者・無関心に見える。

④自殺願望型＝自分は出来ない、駄目な人間、屑だ、…と最初から自己否定しているタイプ。「自分なんか生まれてこなければ良かった…」と、世の中・親を恨み、人生の大切な挑戦期に自分の無力を正当化し、自ら成功を絶つ他責の権化。リーダーやメンバーから見ると、エネルギーを吸い取るブラックホール、疫病神のように見えるタイプ。